

# 赤川水系赤川 荒沢ダムの効果 (令和7年9月17日 前線による大雨)

- 赤川水系赤川の荒沢ダム地点において、9月17日4時頃から荒沢ダムの上流域に降り続いた雨は、18日8時までに累加雨量が263mmに達し、荒沢ダムでは最大毎秒870.68m<sup>3</sup> (9月17日23:19)の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、荒沢ダムでは約658.2万m<sup>3</sup> (※25mプール約18,283杯分)の水を貯め込み、下流河川の水位の低減を図りました。 ※25mプール:長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360m<sup>3</sup>で換算した場合
- ダムの洪水調節によって、ダム下流の鶴岡市熊出地点で約48cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

位置図



荒沢ダム貯水状況

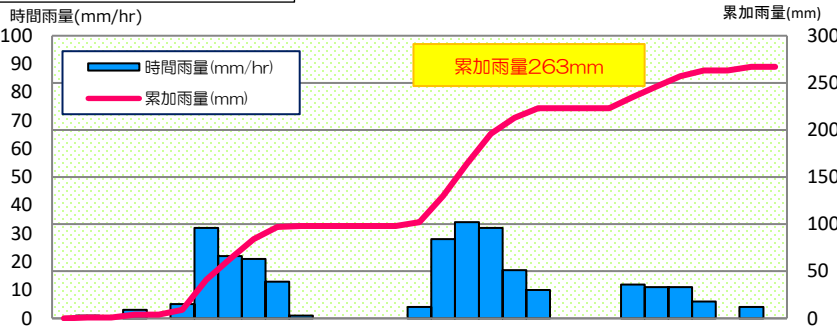


赤川 熊出水位観測所付近の状況

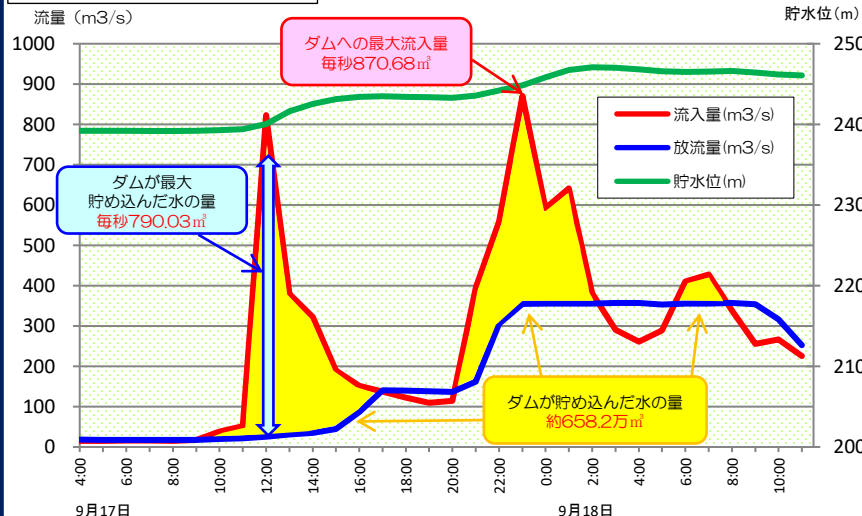


荒沢ダムの洪水貯留状況

降雨状況 (荒沢ダム地点)

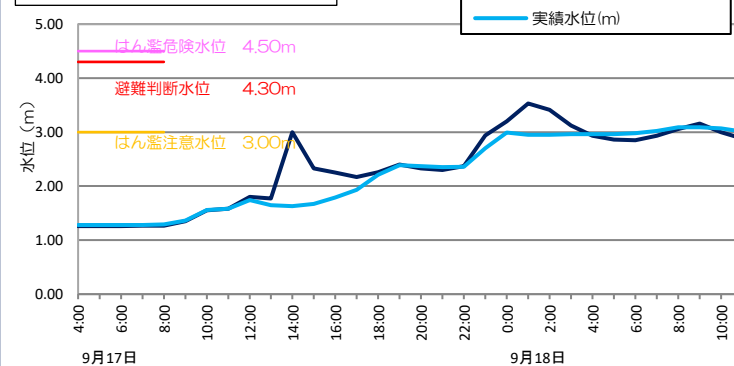


ダム流入量/放流量/貯水位

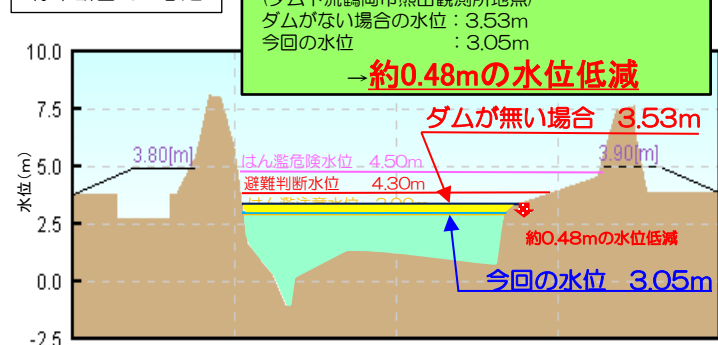


赤川における水位低減効果

水位状況 (熊出観測所地点)



標準断面での想定



問い合わせ先

山形県県土整備部河川課ダム担当  
庄内総合支庁建設部荒沢ダム管理課

TEL 023-630-2618  
TEL 0233-55-2021